

1. クモ膜下出血に関する問題

原因は、(①)、(②) などがある。①が一番多い。症状は、(③)、
(④) などがある。髄膜刺激症状には、(⑤)、(⑥) がある。治療は、
(⑦) (⑧) がある。

早期の合併症は、(⑨) (⑩) がある。1ヶ月くらい経過して、
(⑪) の合併症が出現する可能性がある。⑪の症状は、(⑫)、
(⑬)、(⑭)

2. 脳梗塞について

脳梗塞の臨床分類によって、アテローム血栓性脳梗塞、心原性脳塞栓症、ラクナ梗塞の3つに分類される。(⑮) は小さな脳梗塞である。心原性脳梗塞は、(⑯) が基礎疾患としてある。その為、梗塞範囲が大きい。心原性脳梗塞、アテローム血栓性脳梗塞では、治療として
(⑰) 療法が、動脈注療法として行われる。この際、合併症として、(⑱) がある。これを合併した場合、重篤化する。

各2点

① 動脈瘤	② 動静脈奇形	③ 激しい頭痛	④ 嘔気・嘔吐
⑤ 項部硬直	⑥ ケルニツシ徴候	⑦ クランプ術	⑧ クランプ術
⑨ 再出血	⑩ 脳血管攣縮	⑪ 正常圧水頭症	⑫ 歩行障害
⑬ 精神運動低下	⑭ 排尿障害	⑮ ラクナ梗塞	⑯ 心疾患
⑰ rt-PA	⑱ 再出血		

34